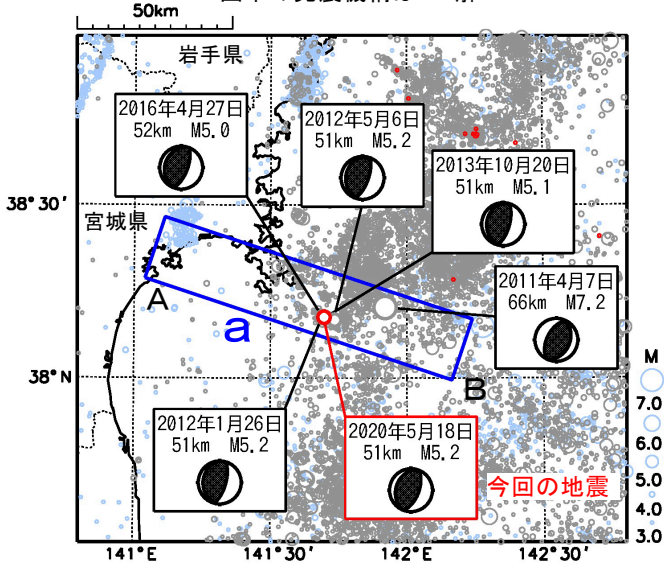


## 5月18日 宮城県沖の地震

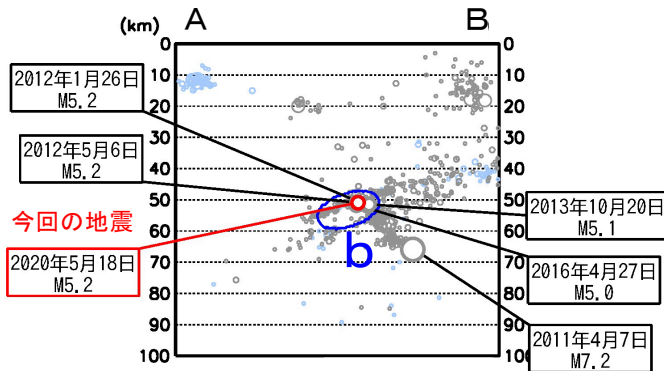
### 震央分布図

(1997年10月1日～2020年5月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )

2011年3月10日以前に発生した地震を青色○、  
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、  
2020年5月に発生した地震を赤色○で表示  
図中の発震機構はCMT解



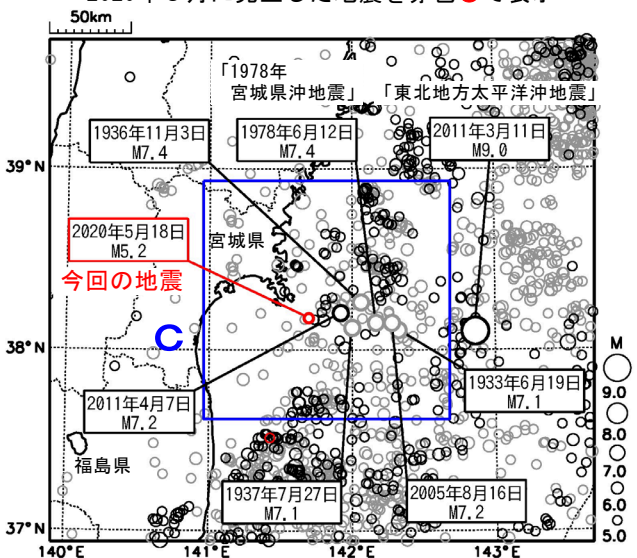
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



### 震央分布図

(1919年1月1日～2020年5月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )

2011年3月10日以前に発生した地震を灰色○、  
2011年3月11日以降に発生した地震を黒色○、  
2020年5月に発生した地震を赤色○で表示

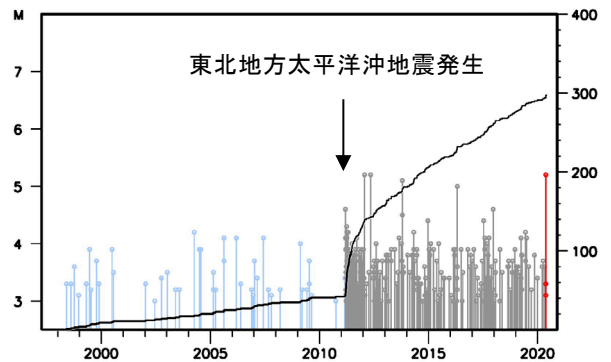


2020年5月18日12時00分に宮城県沖の深さ51kmでM5.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震）以前はM5.0以上の地震は発生していなかったが、東北地方太平洋沖地震の発生以降は地震活動が活発になり、M5.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、「1978年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度5）が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟等の被害が生じる（「日本被害地震総覧」による）など、M7.0以上の地震が7回発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

